

## 2013.9 ネガティブを吹き飛ばす“超”繁盛の法則 実践事例 紹介

第6号は・・・『鎌倉投信株式会社』（神奈川県鎌倉市）『R&Iファンド大賞2013』（投資信託／国内株式型部門）において最優秀ファンド賞を受賞。皆で応援せずにはいられない『いい会社』に、生きたお金を届ける凄い会社。

### 金融業界の常識からすると異端児。

普通の運用会社が投資しない企業でも、社会にあるべき『いい会社』であると判断したら、投資する。  
「この会社が潰れると日本がダメになる。  
その大切なお金を私達に預けて下さい。  
日本を良くする生きたお金にします。」

#### ◇会社概要◇

- 社名 鎌倉投信株式会社
- 本社 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9
- 設立 2008年11月5日
- 資本金 4億2,400万円（平成25年7月現在）
- 代表 鎌田恭幸
- HP <http://www.kamakuraim.jp>



## 鎌倉投信の実力。各評価機関デビュー戦で最高位の評価獲得

### ◇2010年3月に「結い 2101」の運用を開始したばかりなのに・・・

- ⇒2011年8月、テレビ東京系列「ガイアの夜明け」に登場。
- ⇒2013年4月、投信格付評価で定評のある評価機関モーニングスターの総合レーティングにおいて、母集団初登場で星5つ獲得。
- ⇒『R&Iファンド大賞2013』（投資信託／国内株式部門）において最優秀ファンド賞を受賞。

統計学的に言えばこの結果は偶然。ただ偶然も10年続けば必然。その力強さ…**何故**？

「結い2101」の投資先は『いい会社』。では、いい会社ってなに！？

規模の大小でもなければ、上場非上場も関係ない。会社が100年続くオンリーワンの理念があり、それを伝えるメッセージ性があり、今後の日本社会にどうしても必要かどうか。

- ① これからの日本に必要、なくてはならない企業
- ② 社員とその家族、取引先、顧客・消費者、地域社会、自然・環境、株主等を大切に、100年続き、豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 『人』・・・人財を活かせる企業
- ④ 『共生』・・・循環型社会を創る企業
- ⑤ 『匠』・・・日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

いい会社に投資をすればそれは成功する。社会に役立つ人が勝つ。自然の摂理でしょう？

#### 投資先例 HPより抜粋

① 池内タオル株式会社（愛媛県）・・・熱狂的なファンの多い、いい会社。  
タオルといえば今治。だが、池内タオルの創る「風で織るタオル」は一味も二味も違う。風力発電100%で創るタオル、赤ちゃんが口に入れても安全なタオル、そして世界で最もピュアなタオルとして米国の雑誌でも取り上げられるタオル。なぜ、これだけのこだわりを持てたのかは、基本理念である「母親が自分の命より大切にしている赤ちゃんに安全なタオルを届けたい！」という想いからだった。応援せずにはいられない。

② 株式会社エー・ピーカンパニー（東京都）・・・六次産業化をしながら人財育成を行ういい会社  
塚田農場などの居酒屋チェーンを展開するエー・ピーカンパニー。第一次産業を六次産業化するために、直営の養鶏場などから仕入れ、その出口として居酒屋を使う。そのWin-Winの関係性を誇りに社員・アルバイトが感動サービスを提供するいい会社だ。

③ 亀田製菓株式会社（新潟県）・・・家族みんなが働きたい会社  
親子、夫婦、兄弟など、家族で勤務している人が多い亀田製菓。それは、そもそもが農家の収入を支えるためにできた共同組合から生まれた会社だから。米どころ新潟で、米菓にこだわり、さまざまなヒット商品を世に送り出している。震災で影響を受け採用取り消しになった方々を10名採用する方針を固めた亀田製菓。地域を大切に、人を大切にする会社だ。

④ 株式会社アメニティ（神奈川県）・・・人を磨き、トイレを磨きたい会社  
社内検定である「トイレ診断士」という新たな分野を創ったアメニティ。渋谷区役所前のトイレの命名権取得などで少しずつ知名度が上がってきた。「トイレを磨くことは、人を磨くこと」そんな人財育成をしている。トイレの綺麗さは、日本の価値観。トイレ清掃とは異なる新たなビジネスがここにある。

⑤ 株式会社雪国まいたけ（新潟県）・・・食という社会貢献をするいい会社  
バンガラディッシュにおいて、グラミングループと合併で緑豆もやしの栽培に乗り出す雪国まいたけ。食で世界を豊かにする、そんな絵を描き始めた。日本の食が世界へ踏み出す瞬間かもしれない。そんな会社が社会に必要とされないわけがない。



鎌倉投信「結い2101」の投資先は・・・全力で**理念経営**を実行している会社。